



2013年10月30日

各 位

会 社 名 日本たばこ産業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 小泉 光臣
(コード番号 2914 東証 第一部)
問 合 せ 先 I R 広 報 部 (TEL 03-3582-3111 (代表))
(TEL 03-5572-4291 (夜間))

国内たばこ事業の更なる競争力強化について

当社は、グループの中核事業である国内たばこ事業において、事業環境の変化への対応力を強化し、持続的成長を目指していく観点から、競争力・収益力強化に向けた施策を策定しました。

国内たばこ事業を取り巻く環境は、高齢化の進展や喫煙と健康の意識の高まりなど構造的要因に加え、度重なるたばこ税増税や喫煙規制の進展などを背景に、非常に厳しい状態が続いております。

このような中、当社は、MEVIUS を中心としたブランド価値強化を図るとともに無煙たばこ「ゼロスタイル」など新たなたばこ製品の開発に向けた投資を積極的に行うなど、トップライン成長に向けた継続的な商品戦略の展開に加えて、不断のコスト削減に向けた努力を行ってまいりました。

しかしながら、中長期的に市場規模の減少傾向の継続が想定される国内たばこ事業において、持続的成長を実現するためには、競争力強化に向けた営業体制の再構築とコスト競争力の更なる強化に向けた事業基盤を確立することが必要不可欠であり、こうした課題を先送りすることなく、いち早く取り組むことが最善の方策であるとの判断に至りました。

日本市場は JT グループが高い競争優位性を有する最重要市場であり、国内たばこ事業は JT グループにおける収益基盤の中核です。今回の施策を着実に実行することで、より強固な事業基盤を確立するとともに、競争力・収益力を更に強化し、引き続き JT グループの利益成長に大きく貢献していくことを目指します。

なお、本件につきましては、本日以降、労働組合に協議を申し入れる予定としております。本件施策の概要は以下のとおりです。

記

1. 競争力強化に向けた営業体制の再構築

- 市場環境や競合動向の変化に強く柔軟な営業体制へと移行
- 2015年4月1日付けで全国の営業拠点を最適化
 - ✓ 現在の25支店体制からより機能を拡充した15支社体制へ移行。各支社では、エリア特性に応じた効果的なマーケティング戦略を立案・実行

2. コスト競争力の更なる強化

(1) たばこ製造工場 2 工場の廃止

- ✓ 郡山工場（福島県郡山市）、浜松工場（静岡県浜松市）を、2015 年 3 月末をもって廃止

(2) たばこ関連工場 2 工場の廃止

- ✓ 平塚工場（神奈川県平塚市／たばこ原料工場）を、2016 年 3 月末をもって廃止
- ✓ 岡山印刷工場（岡山県岡山市／たばこ材料品製造工場）を、2015 年 3 月末をもって廃止

(3) 事業所の機能変更、廃止

- ✓ 東日本原料本部（福島県須賀川市）の一部機能（葉たばこ原料処理工程）を、2015 年 3 月末をもって廃止。葉たばこ原料の調達機能に特化
- ✓ たばこ自動販売機の開発・製造・販売等を行う特機事業部（兵庫県明石市）を、2015 年 3 月末をもって廃止

3. 基盤強化の推進

- 変化に対して柔軟かつ迅速な対応が可能な事業運営体制の構築
- ✓ 支社・工場等の機能強化／権限拡大

4. 希望退職募集等の実施※

- 本件施策実施に伴う要員の適正化を図るため、国内たばこ事業およびコーポレート部門の社員を対象に 1,600 人規模の希望退職募集等を実施（退職時期：原則として 2015 年 3 月末。ただし、一部の事業所については 2016 年 3 月末）

※ 今回の施策の実施は 2014 年度以降であるため、2013 年度業績への影響はない見込みです。施策によるコスト削減効果の発現は、2015 年 4 月以降を見込んでいます。

以上

別紙 1 新営業体制について（2015 年 4 月 1 日付）

別紙 2 廃止対象となるたばこ製造工場の概要

別紙 3 廃止対象となるたばこ関連工場の概要

別紙 4 機能変更、廃止となる事業所の概要

別紙1 新営業体制について (2015年4月1日付)

新支社名	現行支店名	管轄都道府県
北海道支社	北海道支店	北海道
東北支社	盛岡支店	青森県
		秋田県
		岩手県
	仙台支店	宮城県
		山形県
	宇都宮支店	福島県
栃木県		
北関東支社	埼玉支店	埼玉県
上信越支社	高崎支店	群馬県
		長野県
	新潟支店	新潟県
東関東支社	千葉支店	千葉県
	水戸支店	茨城県
東京支社	東京支店	東京都(23区のみ)
	立川支店	東京都(23区以外)
神奈川支社	横浜支店	神奈川県
東海支社	静岡支店	静岡県
		三重県
	名古屋支店	愛知県
		岐阜県
		石川県
北陸支社	金沢支店	福井県
		富山県

新支社名	現行支店名	管轄都道府県
北関西支社	神戸支店	兵庫県
		京都府
	京都支店	滋賀県
大阪支社	大阪支店	奈良県
		大阪府
		和歌山県
中国支社	広島支店	広島県
		島根県
	山口県	
岡山支店	岡山支店	岡山県
		鳥取県
四国支社	四国支店	愛媛県
		徳島県
		高知県
九州支社	福岡支店	福岡県
		佐賀県
		長崎県
	熊本支店	熊本県
		大分県
沖縄支店	沖縄県	
南九州支社	鹿児島支店	宮崎県
		鹿児島県

※新体制においては上記15支社に加え、その下部組織として全都道府県に支店を設置

別紙2 閉鎖対象となるたばこ製造工場の概要

郡山工場 概要

名 称	J T 郡山工場
所 在 地	福島県郡山市外河原 8-1
操 業 開 始	1969 年 7 月（現在地にて、日本専売公社郡山工場として操業開始）
工 場 長	黒 田 知 宏
年間製造数量	約 130 億本（2012 年度実績）
主な製造銘柄	キャビン・マイルド・ボックス、 キャスター・ワン・100's・ボックス、わかば 等
工場敷地面積	112,392 平方メートル
従 業 員 数	244 名（2013 年 9 月現在）

<沿革>

- 1905 年（明治 38 年）2 月 郡山、須賀川に煙草製造所を設置し、製造を開始
- 1969 年（昭和 44 年）7 月 郡山地方局製造部と須賀川工場を統合、郡山工場として製造開始

浜松工場 概要

名 称	J T 浜松工場
所 在 地	静岡県浜松市中区西伊場町 40-1
操 業 開 始	1949 年 3 月（現在地にて、日本専売公社浜松工場として操業開始）
工 場 長	小 柳 明 弘
年間製造数量	約 95 億本（2012 年度実績）
主な製造銘柄	ピアニッシモ・ルーシア・メンソール、 キャスター・ワン・100's・ボックス 等
工場敷地面積	107,034 平方メートル
従 業 員 数	280 名（2013 年 9 月現在）

<沿革>

- 1904 年（明治 37 年）11 月 見付たばこ製造所の浜松分工場として発足
- 1920 年（大正 9 年）4 月 市内野口町に新工場建設
- 1945 年（昭和 20 年）6 月 戦災により工場全焼
- 1949 年（昭和 24 年）3 月 現在地に工場を移転

別紙3 閉鎖対象となるたばこ関連工場の概要

平塚工場 概要

名 称	J T平塚工場
所 在 地	神奈川県平塚市黒部丘 1-77
操 業 開 始	1987年3月（現在地にて、JT平塚工場として操業開始）
工 場 長	中 村 豊
主要製造品目	たばこ原料（原料葉たばこ）
工場敷地面積	94,668平方メートル
従 業 員 数	66名（2013年9月現在）

<沿革>

1937年（昭和12年）1月	大蔵省専売局東京地方局平塚葉たばこ再乾燥工場とし設立
1945年（昭和20年）7月	戦災により工場全焼
1949年（昭和24年）5月	工場を再建し再乾燥作業開始
1985年（昭和60年）3月	平塚原料工場廃止（平塚工場建設工事開始）
1987年（昭和62年）3月	平塚工場操業開始

岡山印刷工場 概要

名 称	J T岡山印刷工場
所 在 地	岡山県岡山市北区御津高津 120-12
操 業 開 始	1993年4月（現在地にて、チップペーパー等の製造開始）
工 場 長	渡 部 克 彦
主要製造品目	たばこ材料品（チップペーパー等）
工場敷地面積	67,712平方メートル
従 業 員 数	112名（2013年9月現在）

<沿革>

1905年（明治38年）2月	現在の奉還町3丁目に岡山煙草製造所として製造開始
1962年（昭和37年）6月	新工場操業（下石井）
1993年（平成5年）4月	岡山工場に印刷部門を設置（チップペーパー製造開始）
1996年（平成8年）6月	岡山工場廃止
1996年（平成8年）7月	岡山印刷工場操業

別紙4 機能変更、廃止となる事業所の概要

東日本原料本部 概要

名 称	J T 東日本原料本部
所 在 地	福島県須賀川市茶畑町 25-1
操 業 開 始	1969 年 7 月 (現在地にて、日本専売公社須賀川原料工場として操業開始)
原料本部長	大 月 優
主要製造品目	たばこ原料 (原料葉たばこ)
工場敷地面積	136,729 平方メートル
従 業 員 数	174 名 (2013 年 9 月現在)

<沿革>

1905 年 (明治 38 年) 4 月	須賀川町北町に須賀川煙草製造所が設置され、刻たばこ製造開始
1969 年 (昭和 44 年) 7 月	現在地にて、日本専売公社須賀川原料工場として操業開始
2006 年 (平成 18 年) 4 月	葉たばこ調達部門と統合し中日本原料本部として発足
2010 年 (平成 22 年) 4 月	組織再編により東日本原料本部が発足

特機事業部 概要

名 称	J T 特機事業部
所 在 地	兵庫県明石市大久保町大久保町 111
操 業 開 始	1986 年 8 月 (現在地にて、たばこ自動販売機生産開始)
事 業 部 長	柴 田 真
主要製造品目	たばこ自動販売機
工場敷地面積	58,815 平方メートル
従 業 員 数	89 名 (2013 年 9 月現在)

<沿革>

1950 年 (昭和 25 年) 2 月	大久保葉たばこ再乾燥工場として竣工
1966 年 (昭和 41 年) 2 月	大久保原料工場に改称
1967 年 (昭和 42 年) 4 月	明石原料工場に改称
1986 年 (昭和 61 年) 8 月	特機事業部発足 (たばこ自動販売機生産開始)
1987 年 (昭和 62 年) 9 月	たばこ原料作業終了